

「リーガル・カルテ」 導入・バックアップガイド

(ダウンロード用)

目次

第1章 動作環境及び使用上の注意.....	1
第1 動作環境.....	1
第2 使用上の注意.....	1
第2章 インストール（単体で使用する場合）.....	2
第1 インストール上の注意.....	2
第2 インストール手順.....	2
(1) インストール手順.....	2
(2) システムデータフォルダの設定.....	5
(3) バックアップフォルダの設定.....	7
(4) ライセンスチケットの取得.....	9
(5) ライセンスチケットの設定.....	13
(6) ダウンロードしたライセンスチケットが見当たらない場合.....	15
第3章 インストール（ネットワークで使用する場合）.....	17
第1 インストール上の注意.....	17
第2 PCの電源設定.....	17
(1) PCの電源設定の必要性.....	17
(2) 省電力設定の確認・変更手順.....	18
第3 インストール手順.....	22
(1) 1台目のインストール.....	22
(2) 2台目以降のインストール.....	31
第4章 バックアップの再設定.....	33
(1) バックアップをとる端末PCの変更.....	33
(2) バックアップフォルダの変更.....	35

第1章 動作環境及び使用上の注意

第1 動作環境

インストールの前に動作環境をご確認ください。このプログラムは、以下の環境で動作します。

OS	Microsoft Windows XP (SP2 以上) (32bit 版) / Vista (SP1 以上) (32bit 版) / Microsoft Windows 7 (32bit 版/64bit 版) / 8 (32bit 版/64bit 版) / 8.1 (32bit 版/64bit 版) ※WindowsRT には対応していません。
パソコン本体	上記 OS が正常に動作する本体
NET 環境 (ネットワークで利用する場合のみ)	各端末からサーバの共有フォルダへフルアクセス可能なネットワーク環境必須。100BASE 以上の有線 LAN 環境必須。(無線 LAN は原則サポート対象外)
メモリ	Windows XP 512MB 以上、Windows Vista / 7 / 8 / 8.1 1GB 以上 (32bit 版) / 2GB 以上 (64bit 版)
HDD	システムドライブの空き 1GB 以上必須 ※データ保存領域は別途必要
モニター解像度	1024×768 以上
その他	Microsoft .NET Framework 3.5SP1 以上 インターネット接続環境が必要です。

※ リーガル・カルテは起動時にインターネットを介してライセンス認証を行いますので、インターネットにつながった環境が必要になります。

※ WindowsXP でのご利用は、サポートが終了する平成26年4月9日までの対応となります。

※ 本動作環境は平成26年2月現在の環境に基づき作成しております。

※ ご購入時期によってソフトウェアの内容や動作環境が変更となることがございますので、最新の情報は弊社ホームページにてご確認ください。

※ 上記以外の機器・関連ソフトウェアについてはお問い合わせください。

第2 使用上の注意

- (1) Windows XP をご使用の場合は、“PowerUsers”または“Administrators”グループに属するユーザーでご使用ください。Windows Vista, 7, 8 (以降 8.1 を含む) をご使用の場合には、管理者権限のあるユーザーアカウントでご使用ください。

第2章 インストール(単体で使用する場合)

第1 インストール上の注意

- (1) WindowsXP をご使用の場合は、“Administrator” または “Administrators グループに属するユーザー” でインストール操作を行ってください。WindowsVista, 7, 8 をご使用の場合には、管理者権限のあるユーザーアカウントでインストール操作を行ってください。
- (2) 他のアプリケーションを使用している場合、すべて終了させてからインストールを行い、作業が終了するまで使用しないでください。
 - ・コンピュータの環境によっては、前処理を行い再起動を要求してくる場合があります。その場合は再起動を行い、再起動後に処理を継続してください。
 - ・また OS や環境によって操作方法が異なる箇所がありますので、ご注意ください。

第2 インストール手順

「リーガル・カルテ」を単体で使用する場合は以下の手順でインストールを行ってください。

「リーガル・カルテ」をネットワークで使用する場合は「第3章 インストール(ネットワークで使用する場合)」(17 ページ)を参照してください。

(1)インストール手順

前記「第1 インストール上の注意」をもう一度ご確認ください。

- ①起動している他のアプリケーションをすべて終了させ、先にダウンロードして保存してある「リーガル・カルテ」のインストーラー「LKarte.exe」をダブルクリックしてください



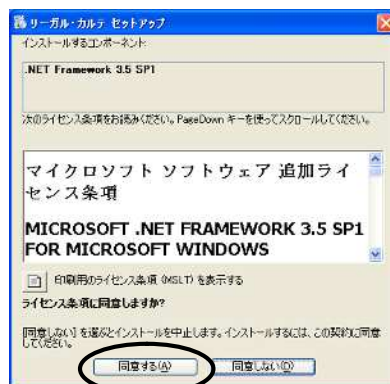
Windows Vista, 7, 8 へインストールする際に次の画面が表示された場合、[はい]をクリックしてください。



②しばらくすると次の画面が表示されますので、[次へ]をクリックしてください。



ご使用のパソコンに Microsoft.NET Framework 3.5 SP(サービスパック) 1がインストールされていない場合は、次の画面が表示されます。
必ず「マイクロソフト ソフトウェア 追加ライセンス条項」をお読みいただき、同意いただける場合は[同意する]をクリックし、インストールしてください。
インストールが完了すると②の画面が表示されます。



③必ず使用許諾条件をお読みいただき、同意いただける場合は[同意する]にチェックを入れ、[次へ]をクリックしてください。



④ 次の画面が表示されたら、[次へ]をクリックしてください。



⑤ 以下の画面が表示されたら、[閉じる]をクリックしてください。
※再起動を要求された場合は再起動を行ってください。



⑥ 以上でインストール作業は終了です。
続けて、システムデータフォルダを設定します。次ページを参照してください。

(2) システムデータフォルダの設定

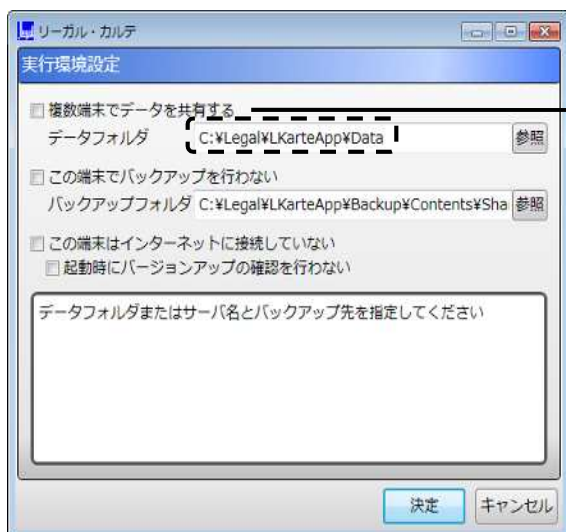
① デスクトップ上にできたリーガル・カルテのアイコンをダブルクリックしてください。



② 新着情報がある場合は、新着情報の確認画面が表示されます。新着情報を確認し、[続行]をクリックしてください。

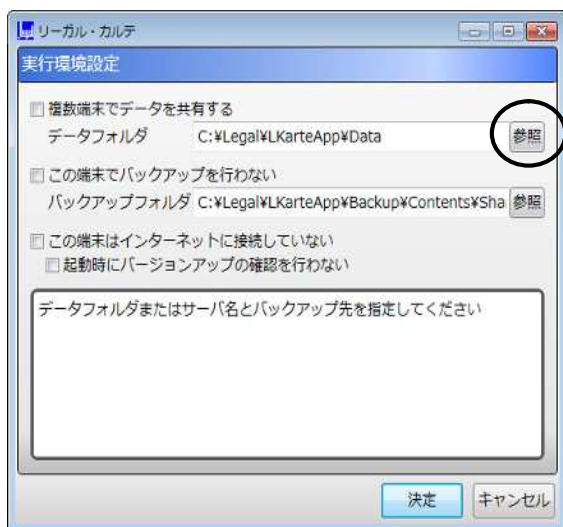


③ リーガル・カルテの実行環境を設定する画面が表示されます。データフォルダは、標準では C:\¥Legal¥LKarteApp¥Data に設定されています。通常は変更する必要はありませんので、「(3) バックアップフォルダの設定」(7 ページ)に進んでください。

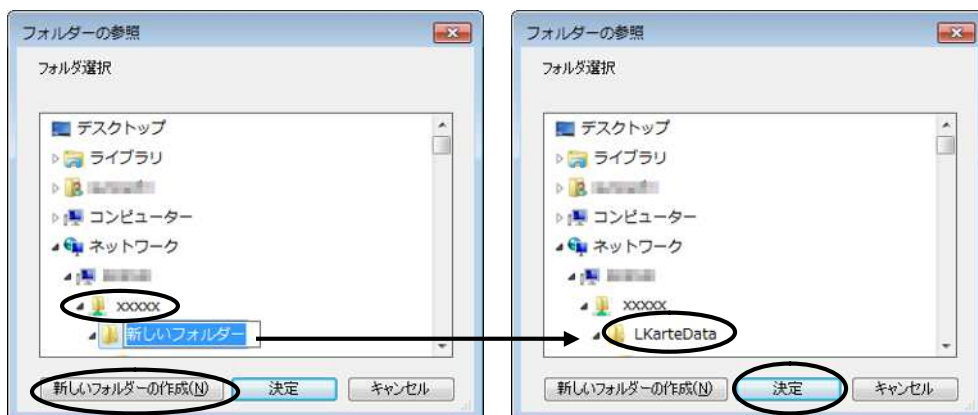


単体で利用する場合、「複数端末でデータを共有する」にチェックは不要です。また、ネットワークで利用する場合で、1台目の(サーバにしたい)PCでインストールする場合も同様にチェックは不要です。
(本設定はネットワークで利用する場合に、サーバ(親機)以外のPCで設定する項目となります。)

- ④ネットワーク上のフォルダなどシステムデータフォルダを別の場所に設定したい場合にのみ、[参照]をクリックしてください。フォルダの参照画面が開きます。



データを保存したい場所(フォルダ)を選択し、[新しいフォルダーの作成]をクリックしてください。「新しいフォルダー」ができますので、名前を変更後(例:LKarteData)、当該フォルダを選択して、[決定]をクリックしてください。



※ お客様で変更された場合、OS などの環境によっては、システム動作や今後のバージョンアップなどが正常にできなくなる場合がございますのでご注意ください。

- ⑤続けて、バックアップフォルダを設定します。次項を参照してください。

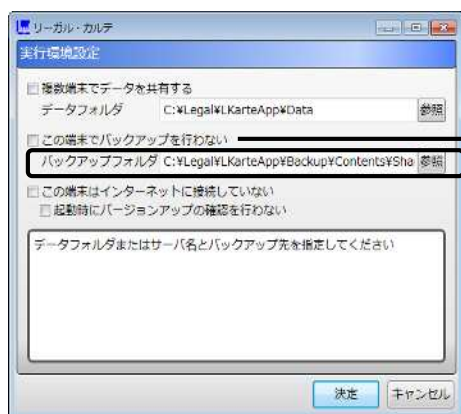
(3) バックアップフォルダの設定

「リーガル・カルテ」では、ユーザー様が登録したデータを別のハードディスクにバックアップできるようになっています。標準設定の場合、システム終了時に自動的にバックアップが行われます。

バックアップの目的

ハードウェア障害やウイルス被害など、何らかの障害により「リーガル・カルテ」のマスターデータが読み出せなくなった場合に、バックアップのデータに切り替えてシステムを復旧することにより、“最小限度のロス”で引き続き業務運用ができます。但し、復旧可能なデータは、最後にバックアップを行った時点の内容になります(最後にバックアップを行ってから、障害発生時までの間のデータは、復元できません。)

- ①システム標準の設定では、バックアップ先はインストール操作を行った端末 PC のローカルドライブ“C:\Legal\KarteApp\Backup\Contents\Shared”となります。

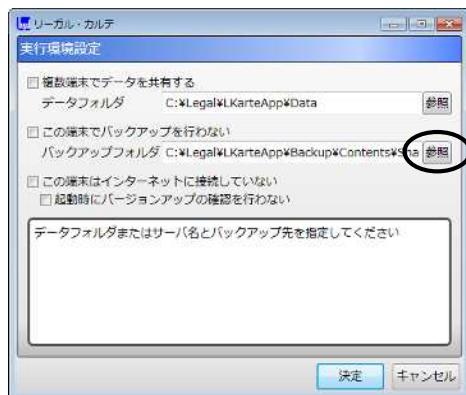


「この端末でバックアップを行わない」にチェックを入れると、システム終了時に自動的にバックアップが行われなくなります。通常はチェックを入れないでください。

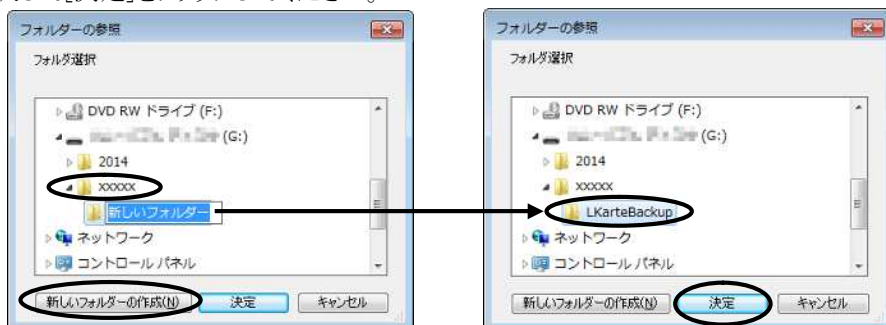
★より安全な運用★

バックアップ先として、同じパソコン内のフォルダを指定しておく、障害時にデータを復旧できない可能性があります。リーガル・カルテをお使いのパソコンとは別にハードディスク等がある場合には、そちらにバックアップをとっていただくことをお勧めします。

- ②バックアップ先を変更する場合は、[参照]をクリックしてください。



- ③バックアップ先にしたい場所(フォルダ)を選択し、[新しいフォルダーの作成]をクリックしてください。
「新しいフォルダー」ができますので、名前を変更後(例:LKarteBackup)、当該フォルダを選択して[決定]をクリックしてください。

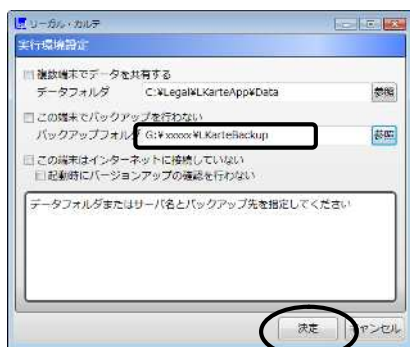


★注意★

選択したフォルダ内に、ファイルやフォルダが保存されている場合は、バックアップフォルダとして選択することはできません。

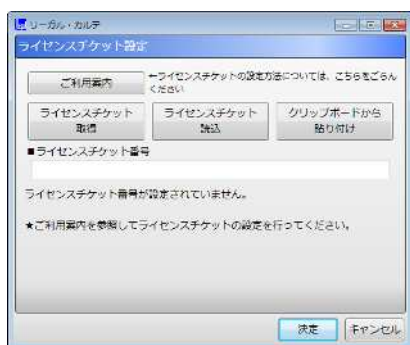
CD や DVD などの媒体に記録する場合は、一旦ローカルのハードディスクなどにバックアップをとり、作成されたフォルダを各媒体に記録してください。

- ④バックアップ先が設定できたら、[決定]をクリックしてください。



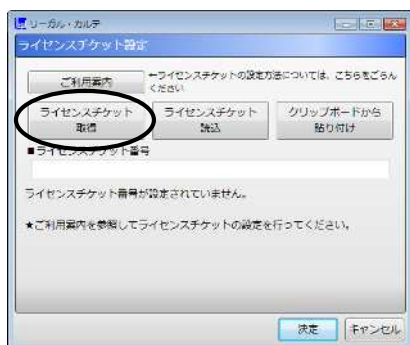
ハード障害などによりバックアップしたデータから復旧させる必要が生じた場合は、株式会社リーガルまでご連絡ください。

- ⑤続けて、ライセンスチケットを設定する画面が表示されます。次項を参考にライセンスチケットを取得してください。



(4)ライセンスチケットの取得

①[ライセンスチケット取得]をクリックしてください。



②「リーガル・カルテ」のソフトウェア使用許諾画面が開いてきますので、使用許諾契約をスクロールさせ、全文をお読みください。



③使用許諾契約を最後まで読み、左側の□にチェックを入れていただくと、[同意する]ボタンが有効になります。同意いただける場合は[同意する]をクリックしてください。



④お客様情報の入力画面が開きます。申込みフォーム各欄の右側にある例を参考に、必要事項を入力してください。



⑤申込みフォームの各項目に入力ができましたら、[入力内容を確認する]ボタンをクリックしてください。

事業者名 (法人名)	〒010-0000 〇〇市〇〇区〇〇町〇〇番
郵便番号	〒111-1111 (例: 東京都千代田区)
住所	〒111-1111 〇〇市〇〇区〇〇町〇〇番
業種	<input checked="" type="checkbox"/> 司法書士 <input type="checkbox"/> 弁護士 <input checked="" type="checkbox"/> 不動産会社 <input type="checkbox"/> 行政書士 <input type="checkbox"/> 社会福祉士 <input type="checkbox"/> 社会福祉協議会 <input type="checkbox"/> NPO法人 <input type="checkbox"/> その他 ()
代表者名	〒111-1111 〇〇市〇〇区〇〇町〇〇番
フリガナ	〒111-1111 〇〇市〇〇区〇〇町〇〇番
電話番号	03-1234-5678 (例: 03-1234-5678)
FAX番号	03-1234-5678 (例: 03-1234-5678)
メールアドレス	xxxx@legal.co.jp (例: mail@legal.co.jp)
メールアドレス(任意)	xxxx@legal.co.jp (例: mail@legal.co.jp)
利用ツール	リーガルズをご利用の方はチェックしてください。 <input type="checkbox"/> 利用していない <input checked="" type="checkbox"/> 司法士システム(簿) <input type="checkbox"/> 弁護士システム(簿) <input checked="" type="checkbox"/> 不動産管理システム <input type="checkbox"/> 裁判事務AD <input checked="" type="checkbox"/> 成年後見システム <input type="checkbox"/> 社会福祉ソフトウェア <input type="checkbox"/> 任意売却ソフトウェア <input type="checkbox"/> その他 ()
資料請求	他の会社の資料をご特約の方は、チェックしてください。 <input type="checkbox"/> 司法士システム(簿) <input type="checkbox"/> 弁護士システム(簿) <input type="checkbox"/> 不動産管理システム <input checked="" type="checkbox"/> 裁判事務AD <input checked="" type="checkbox"/> 成年後見システム <input type="checkbox"/> 社会福祉ソフトウェア <input type="checkbox"/> 任意売却ソフトウェア <input type="checkbox"/> その他 ()

★注意★
 必須事項に記入漏れがある場合や、郵便番号と住所に齟齬がある場合、確認画面に進むことができませんのでご注意ください。

よろしければアンケートにお答えください。(任意項目)
 おもいのままアンケートを完了することで今後のサービス向上に役立てさせていただきます。

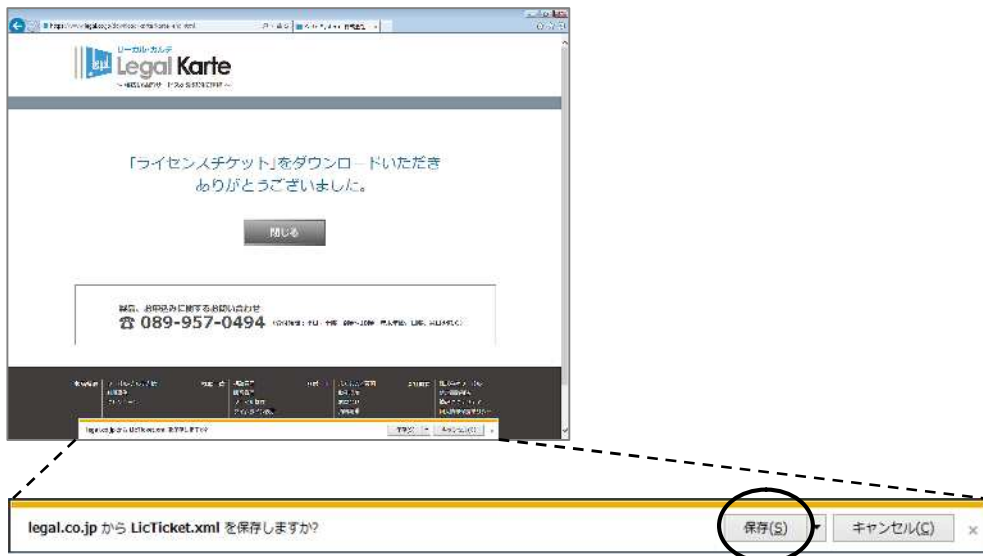
リーガルズからのお知らせ	<input checked="" type="checkbox"/> ホームページ <input type="checkbox"/> 送付の新聞記事 <input type="checkbox"/> 弁護士事務所 <input type="checkbox"/> DM <input type="checkbox"/> 見学の紹介 <input type="checkbox"/> リーガルズブログ	<input type="checkbox"/> 貴事務所からの案内 <input type="checkbox"/> 弁護士からの案内 <input type="checkbox"/> オンラインサポート <input type="checkbox"/> 会報、雑誌物 (名称:) <input type="checkbox"/> 展示会 <input type="checkbox"/> その他 ()
--------------	---	---



- ⑥ 申込内容の確認画面が開きます。内容をご確認いただき、よろしければ、[この内容で申込む]をクリックしてください。修正したい場合は[入力内容の修正]をクリックして修正してください。

- ⑦ ライセンスチケットの取得画面が開きます。画面中のライセンスチケットの取得手順をご覧ください、[ダウンロード]をクリックしてください。

⑧画面の下方に保存確認の画面が出てきます。[保存]をクリックしてください。



⑨ダウンロードが完了した旨の表示が変わりましたら、×をクリックしてください。



⑩以上でライセンスチケットの取得は完了です。[閉じる]をクリックして画面を閉じてください。



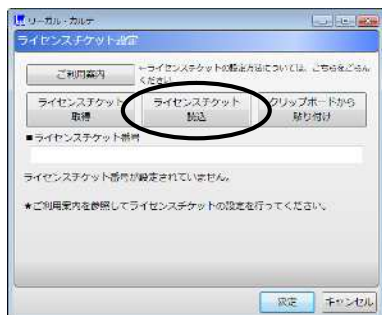
⑪続けて、次項を参考にして、取得したライセンスチケットを読み込んでください。

(5) ライセンスチケットの設定

★注意★

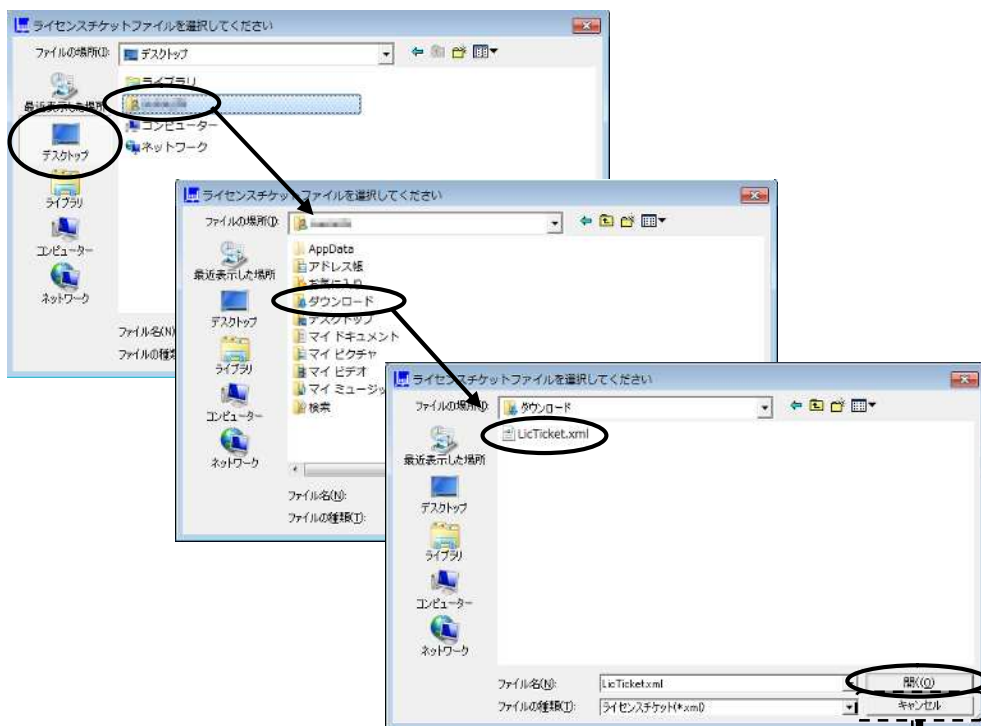
リーガル・カルテはインターネットを介してライセンス認証を行いますので、ライセンスチケットの設定は、インターネットにつながった状態で行ってください。

①[ライセンスチケット読込]をクリックしてください。



②「デスクトップ」-「<ユーザー名>」-「ダウンロード」をクリックして、ライセンスチケット (LicTicket.xml) を選択し、[開く]をクリックしてください。

※<ユーザー名>とは、Windows にログイン (サインイン) する際のユーザー名です。



※ ライセンスチケット (LicTicket.xml) が見当たらない場合、ここでは[キャンセル]を選択し、次項「(6) ダウンロードしたライセンスチケットが見当たらない場合」(15 ページ～)の作業を行ってください。

- ③ライセンス認証後、リーガル・カルテのメイン画面が表示されます。以上でライセンスチケット設定手続きは完了です。
続いて、ユーザーズマニュアルを参考に、事務所情報、資格者情報などを登録してご利用ください。



- ※ ユーザーズマニュアルは、「ヘルプ」-「ユーザーズマニュアル」をクリックしてご覧いただくことができます。



こちらでご覧いただけるユーザーズマニュアルは、PDF ファイルになっております。PDF ファイルの表示には Adobe Reader や Adobe Acrobat がインストールされている必要があります。内容が表示されない場合には、Adobe Reader(無償)等をダウンロード・インストールしてご利用ください。

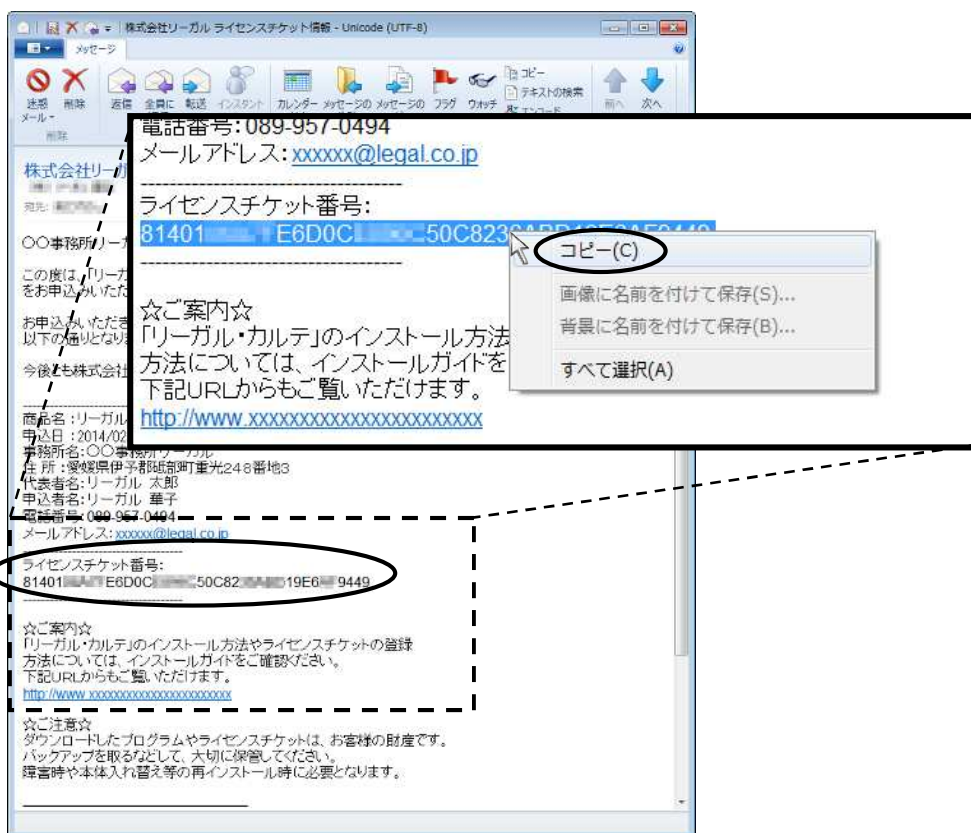
(6)ダウンロードしたライセンスチケットが見当たらない場合

ダウンロードして保存したライセンスチケットが見当たらない場合は、メールに記載されておりますライセンスチケット番号を利用して、ライセンスチケットの設定を行っていただくことができます。

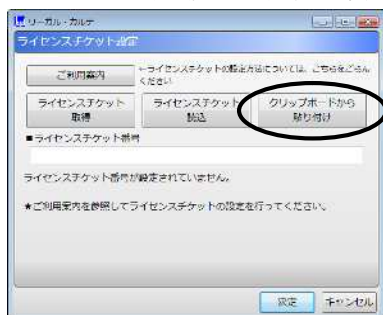
- ①お客様情報の入力の際(10 ページ)に登録したメールアドレス宛に、リーガルから届くメール「件名:株式会社リーガル ライセンスチケット情報」を開いてください。



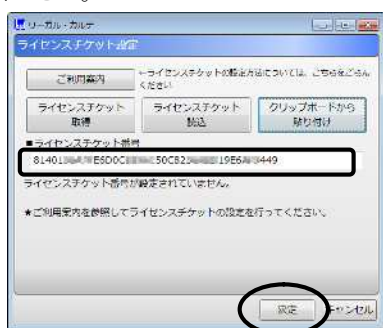
- ②メール内容をご確認いただき、ライセンスチケット番号の記載を探してください。見つかりましたら、記載の 40 桁の英数文字をコピーしてください。
(該当の 40 文字をドラッグし、その選択した文字の上で右クリックしてください。出てきた選択枝から、[コピー]をクリックしてください。)



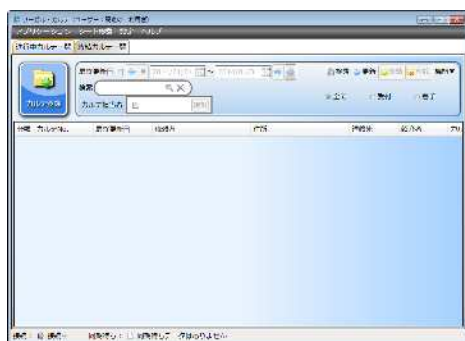
③ライセンスチケット設定の画面に戻り、[クリップボードから貼り付け]をクリックしてください。



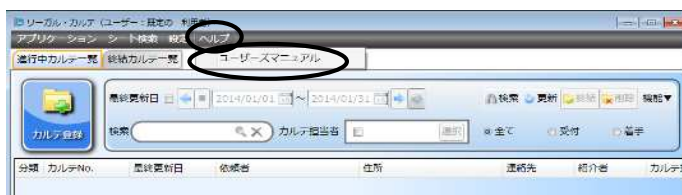
④ライセンスチケット番号のところに、先程コピーした番号が入りますので、[決定]をクリックしてください。



⑤ライセンス認証後、リーガル・カルテのメイン画面が表示されます。以上でライセンスチケット設定手続きは完了です。
続いて、ユーザーズマニュアルを参考に事務所情報、資格者情報などを登録してご利用ください。



※ ユーザーズマニュアルは、「ヘルプ」-「ユーザーズマニュアル」をクリックしてご覧いただくことができます。



第3章 インストール(ネットワークで使用する場合)

第1 インストール上の注意

- (1) WindowsXP をご使用の場合は、“Administrator” または “Administrators グループに属するユーザー” でインストール操作を行ってください。WindowsVista, 7, 8 をご使用の場合には、管理者権限のあるユーザーアカウントでインストール操作を行ってください。
- (2) 他のアプリケーションを使用している場合、すべて終了させてからインストールを行い、作業が終了するまで使用しないでください。
- (3) 1台目のインストールが完了してから、2台目以降をインストールしてください。
- (4) ネットワークの場合は、いずれか1台のパソコンで「ライセンスチケット設定」を行えば、サーバーに必要な情報が登録されますので、他のパソコンでは行う必要はありません。
 - ・コンピュータの環境によっては、前処理を行い再起動を要求してくる場合があります。その場合は再起動を行い、再起動後に処理を継続してください。
 - ・また OS や環境によって操作方法が異なる箇所がありますので、ご注意ください。

第2 PCの電源設定

(1)PCの電源設定の必要性

「リーガル・カルテ」をネットワークで使用される場合は、「リーガル・カルテ」を起動している各端末 PC とサーバーの共有フォルダに格納されている「リーガル・カルテ」のデータファイルが常時接続されている状態になります。

その状態で端末 PC の電源を切ったりネットワークの遮断が起こった場合、入力途中のデータがなくなったり、最悪の場合はそのデータファイル自体を破損し復旧不可能になる恐れもあります。

Windows には「省電力機能」があり、その機能（一部）が動くと上記と同じようなネットワーク遮断状態に陥ることがあります。

「リーガル・カルテ」を安全にお使いいただくために、ご使用の PC において以下の設定を行っていただくようお願いいたします。

(2)省電力設定の確認・変更手順

※この作業は、「リーガル・カルテ」をご利用になる全ての端末 PC で行ってください。

i Windows Vista, 7, 8 の場合の設定手順

- ①デスクトップで右クリックし、「個人情報(R)」をクリックしてください。



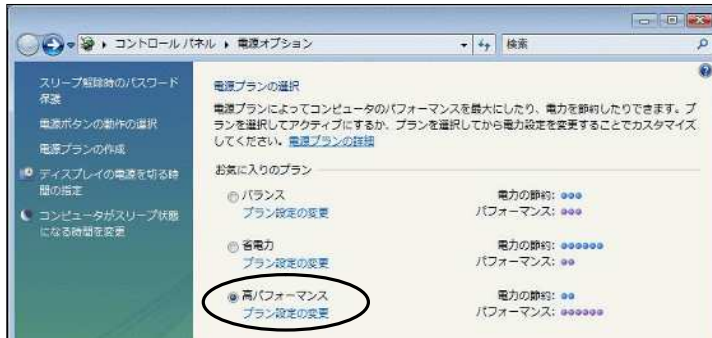
- ②開いたウィンドウ内の「スクリーンセーバー(S)」をクリックしてください。



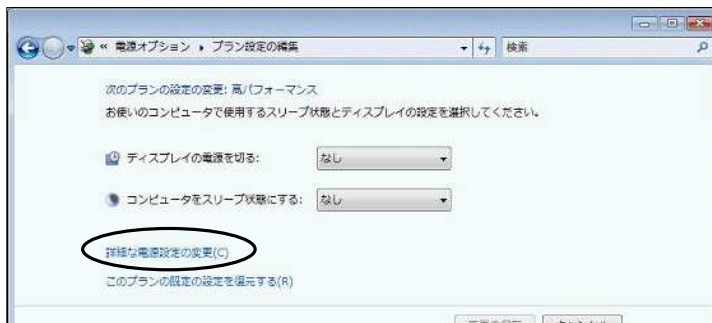
- ③[電源管理]の項目内にある「電源設定の変更...」をクリックしてください。



- ④[電源プランの選択]で「高パフォーマンス」にチェックを入れ、すぐ下の「プラン設定の変更」をクリックしてください。



- ⑤[プラン設定の編集]ウィンドウ内の「詳細な電源設定の変更」をクリックしてください。



- ⑥[電源オプション]ウィンドウ内で「高パフォーマンス[アクティブ]」になっていることを確認し、下記の項目の変更を行った上で[OK]をクリックし、開いているウィンドウを閉じてください。

必須

任意

高パフォーマンス[アクティブ]になっていることを確認します。

[ハードディスク]-[次の時間が経過後ハードディスクの電源を切る]-[設定：なし]に。

：[スリープ]-[次の時間が経過後スリープする]-[設定：なし]に。

：[スリープ]-[ハイブリッドスリープを許可する]-[設定：オフ]に。

：[スリープ]-[次の時間が経過後休止状態にする]-[設定：なし]に。

：[ディスプレイ]-[次の時間が経過後ディスプレイの電源を切る]-[設定：なし]に。

：[ディスプレイ]-[状況に応じたディスプレイ]-[設定：オフ]に。

上記の設定後、最後に[OK]をクリックします。

※ Vista の電源設定を行う場合に、環境によってはユーザーアカウント管理（以下 UAC）の機能を一時的に無効化する必要があります。該当の場合には、下記の方法で UAC を無効化後に電源設定の変更を行ってください。

※ また、電源設定終了後、UAC を有効にするため元の設定に戻してください。

- ① 「スタート」メニューから「コントロールパネル」を開きます。
- ② 「ユーザーアカウント」を開きます。
- ③ 「Windows パスワードの変更」を選択します。
- ④ 「ユーザーアカウント制御の有効化または無効化」を選択します。
- ⑤ 「ユーザーアカウント制御を使ってコンピュータの保護に役立たせる」のチェックをはずします。
- ⑥ [OK]ボタンをクリックします。
- ⑦ コンピュータを再起動します。

※ノート PC の場合は、「電源に接続」の場合のみ前記⑥と同様の設定を行ってください。

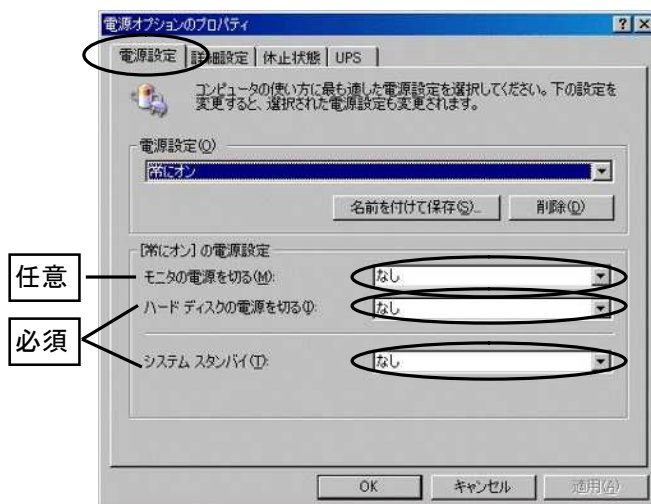
※東芝、SONY 等、独自のユーティリティやハードウェア設定によって省電力設定を行っている機種の場合には、それぞれの設定画面から、下図の設定項目相当の省電力設定を行ってください。

※バッテリー駆動の状態で「リーガル・カルテ」をご利用になる場合には、「バッテリー駆動」の各設定項目の設定時間をできるだけ長めの時間としてください。この状態には、こまめに「リーガル・カルテ」を終了させ、省電力の設定時間を超えて「リーガル・カルテ」が起動した状態で PC を放置しないようご注意ください。

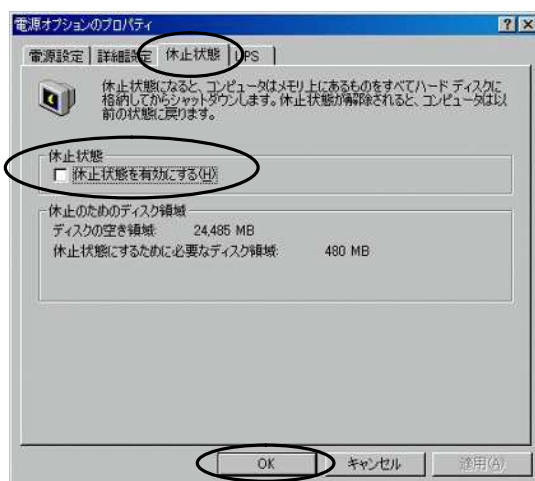


ii WindowsXP の場合の設定手順

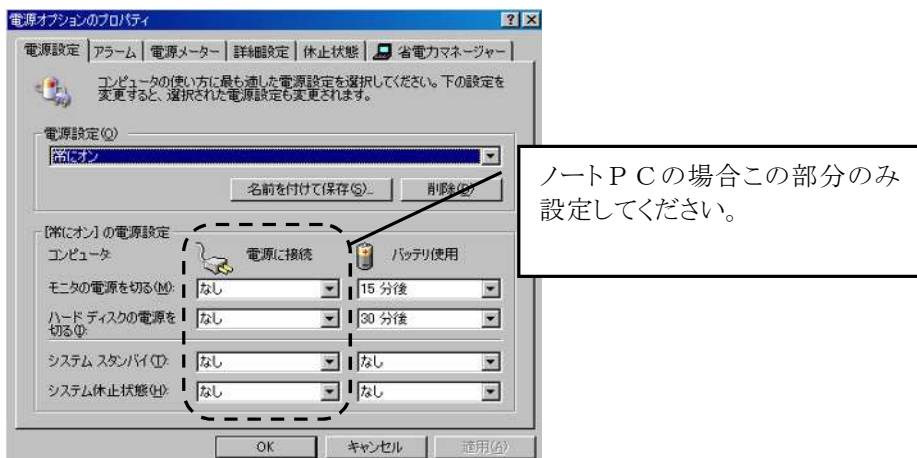
- ① デスクトップで右クリックし、[プロパティ]を選択してください。
- ② 「スクリーンセーバー」タブを選択後、「電源」をクリックしてください。
- ③ 「電源設定」タブを選択後以下のとおり設定を変更してください。



- ④ 「休止状態」タブの[休止状態を有効にする]のチェックをはずし、[OK]をクリックしてください。



- ※ノート PC の場合は、「電源に接続」の場合のみ前記③と同様の設定を行ってください。
- ※東芝、SONY 等、独自のユーティリティやハードウェア設定によって省電力設定を行っている機種の場合には、それぞれの設定画面から、下図の設定項目相当の省電力設定を行ってください。
- ※バッテリー駆動の状態で「リーガル・カルテ」をご利用になる場合には、「バッテリー使用」の各設定項目の設定時間をできるだけ長めの時間としてください。この状態では、こまめに「リーガル・カルテ」を終了させ、省電力の設定時間を超えて「リーガル・カルテ」が起動した状態で PC を放置しないようご注意ください。



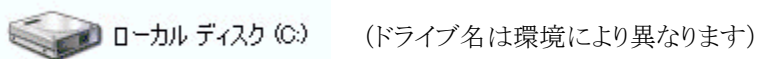
第3 インストール手順

(1) 1台目のインストール

- ①前記「第1 インストール上の注意」をもう一度ご確認ください。
- ②サーバ(親機)にしたい PC で前記「第2章 インストール(単体で使用する場合)」(2 ページ)と同様の手順でインストール作業を行ってください。
ライセンスチケットの取得と設定は、9 ページ以降を参照してください。

既に「リーガル・カルテ」(単体版)をご使用のお客様が、ネットワーク版にされる場合は、「リーガル・カルテ」(単体版)をインストールしている端末 PC において③以降の作業から行ってください。

- ③次に、Windows8 の場合は、デスクトップ画面左下段の「エクスプローラー」ショートカットボタンを選択します。WindowsVista, 7 の場合は、[スタート]→[コンピュータ]を選択します。WindowsXP の場合は、[スタート]→[マイコンピュータ]を選択します。
- ④Cドライブ(または、インストール先のドライブ)をダブルクリックします。



- ⑤「Legal」フォルダを右クリックで選択し、WindowsVista, 7, 8 の場合は[プロパティ]をクリック、WindowsXP の場合は[共有とセキュリティ]をクリックし、共有の設定を行います。

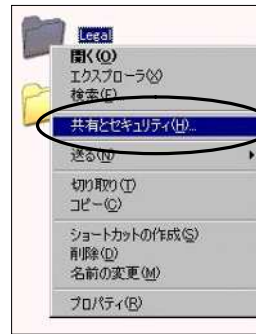
※利用する全員が上記「Legal」フォルダに対して読み書きできるよう共有の設定を行う必要があります。

※以下の設定の他、共有フォルダのアクセス制限設定などに関しては、ネットワーク管理者もしくはパソコンの購入先などにお問い合わせください。

< Windows Vista, 7, 8 の場合 >



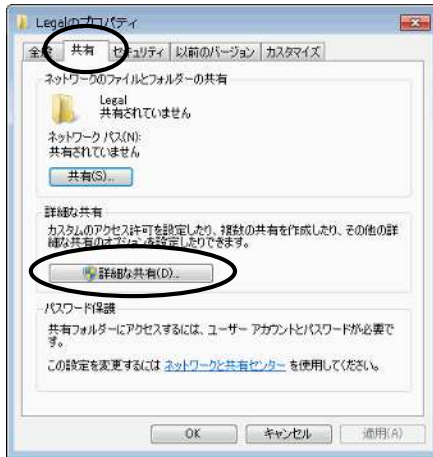
< WindowsXP の場合 >



WindowsXP の場合、以降の操作は 27 ページ以降を参照してください。

i Windows Vista, 7, 8 の場合

ア. プロパティの画面で「共有」タブをクリックし、「詳細な共有」をクリックしてください。



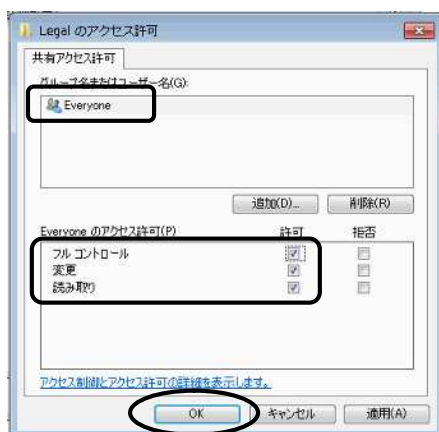
Windows Vista の共有設定を変更する際に次の画面が表示された場合は、[続行]をクリックしてください。



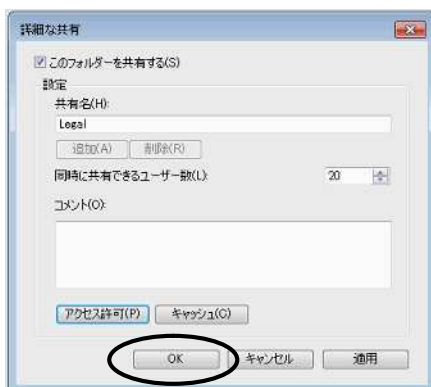
イ. 詳細な共有画面で、「このフォルダーを共有する」にチェックを入れ、「アクセス許可」をクリックしてください。



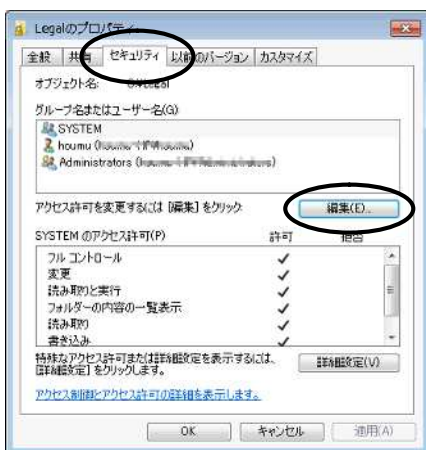
ウ. アクセス許可の画面で、「Everyone のアクセス許可」の「フルコントロール」にチェックを入れ(下図のように「許可」の3ヶ所すべてにチェックがついた状態になります。)、[OK]をクリックします。



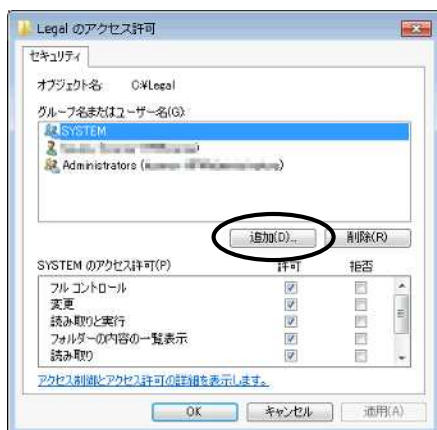
エ. 次のウィンドウも[OK]をクリックして閉じてください。



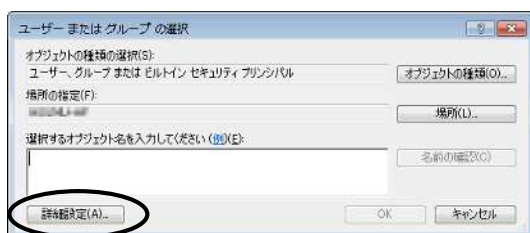
オ. 「セキュリティ」タブを選択し、[編集]をクリックしてください。



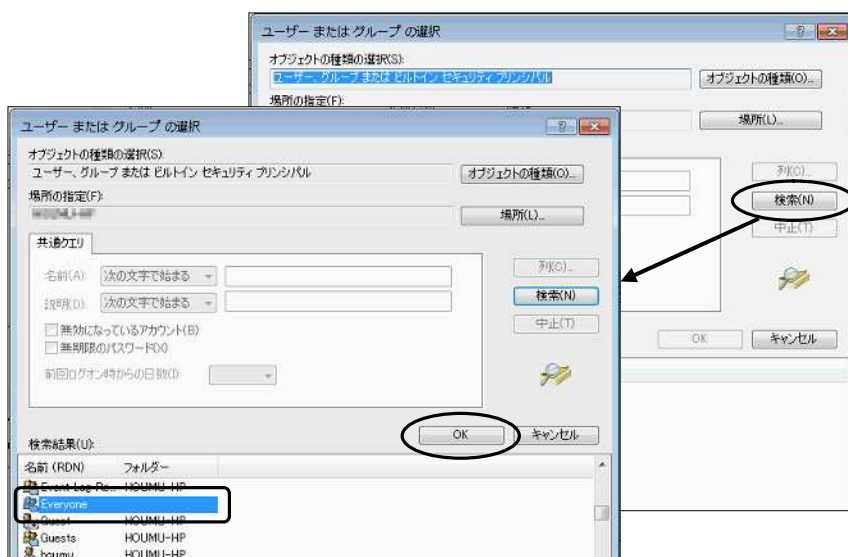
カ. 次の画面で[追加]をクリックしてください。



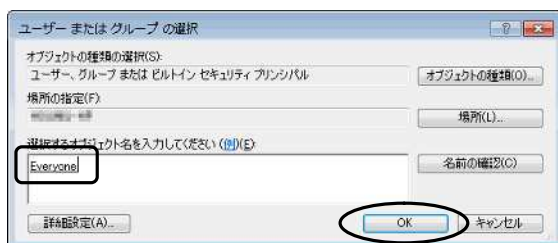
キ. 次の画面で、[詳細設定]をクリックしてください。



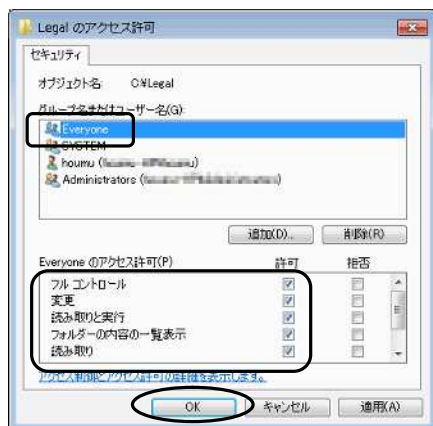
ク. 次の画面で、[検索]をクリックすると画面下にユーザーリストが表示されますので、リストの中から「Everyone」を選択し、[OK]をクリックします。



ケ. クで選択した「Everyone」が追加されていることを確認し、[OK]をクリックします。



コ. 次の画面で、「Everyone」のアクセス許可を「フルコントロール」にチェックを入れ(下図のように「許可」のすべての箇所にチェックがついた状態になります。)、[OK]をクリックします。



サ. 以降は、ウィンドウを[閉じる]をクリックして閉じてください。

以上でサーバーの設定は完了です。31 ページを参考に、2 台目以降のインストールを行ってください。

※以上の設定で他の端末から「リーガル・カルテ」が正しく起動しない場合は、弊社サポート係 (089-957-0461) にお問い合わせください。

ii WindowsXP の場合

次に表示される画面によって、設定する箇所が異なりますので、以下の説明に従って共有の設定を行ってください。

<簡易ファイル共有の場合>

以下の画面が表示された場合は、「A 簡易ファイル共有の場合」を参照してください。



<通常ファイル共有の場合>

以下の画面が表示された場合は、「B 通常のファイル共有の場合」を参照してください。



A. 簡易ファイル共有の場合

次の画面が表示された場合は、「ネットワーク上でこのフォルダを共有する」と「ネットワークユーザーによるファイルの変更を許可する」の両方にチェックを入れ、[OK]をクリックしてください。

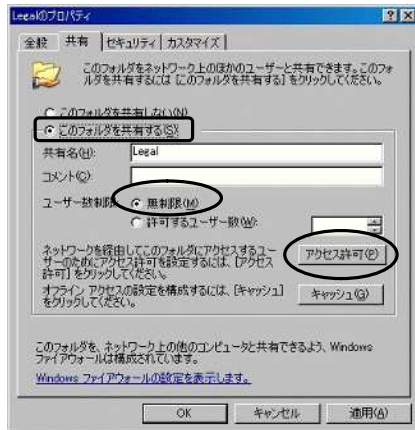


※この設定で他の端末から「リーガル・カルテ」が正しく動作しない場合は、「マイコンピュータ」→「ツール」→「フォルダオプション」→「表示」タブの「簡易ファイルの共有を使用する（推奨）」のチェックを外し、「B 通常のファイル共有の場合」の設定手順で共有の設定を行ってください。

B. 通常のファイル共有の場合

ア. 共有タブで「このフォルダを共有する」と「無制限」にチェックを入れ、[アクセス許可]をクリックします。

※環境により若干画面が異なる場合があります。



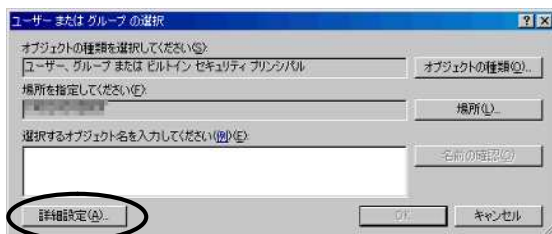
イ. アクセス許可の画面で、「Everyone のアクセス許可」の「フルコントロール」にチェックを入れ(下図のように「許可」の3カ所すべてにチェックがついた状態になります。)、[OK]をクリックします。



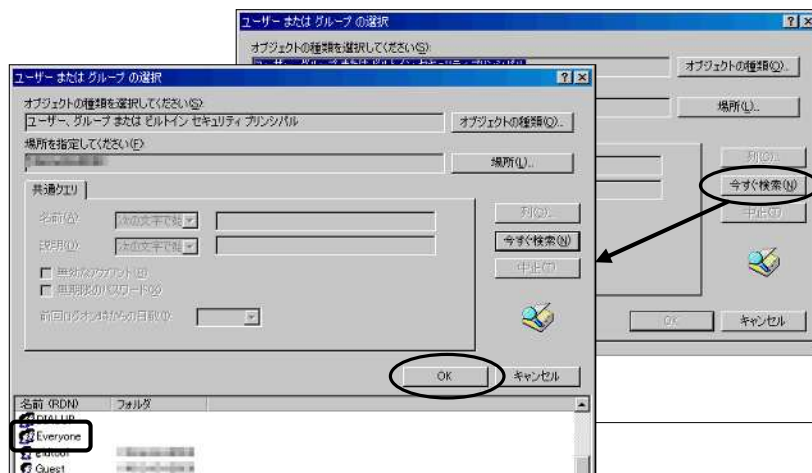
ウ. 「セキュリティ」タブを選択し、[追加]をクリックしてください。



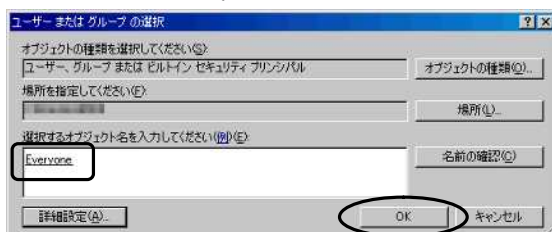
エ. 次の画面で、[詳細設定]をクリックしてください。



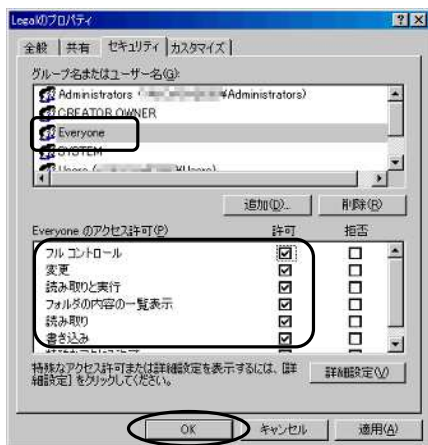
オ. 次の画面で、[今すぐ検索]をクリックすると画面下にユーザーリストが表示されますので、リストの中から「Everyone」を選択し、[OK]をクリックします。



カ. オで選択した「Everyone」が追加されていることを確認し、[OK]をクリックします。



キ. 次の画面で、「Everyone」のアクセス許可を「フルコントロール」にチェックを入れ(下図のように「許可」のすべての箇所にチェックがついた状態になります。)、[OK]をクリックします。



※以上の設定で他の端末から「リーガル・カルテ」が正しく起動しない場合は、弊社サポート係(089-957-0461)にお問い合わせください。

⑥ウィンドウを右上の×で閉じます。

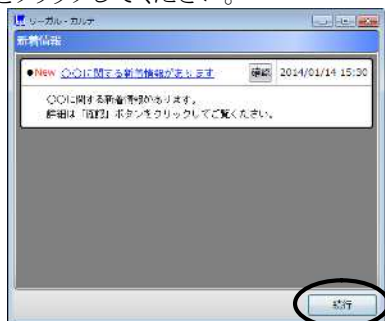
以上で、1台目のインストール作業は終了です。続いて、次項を参考に2台目以降のPCにインストールしてください。

(2) 2台目以降のインストール

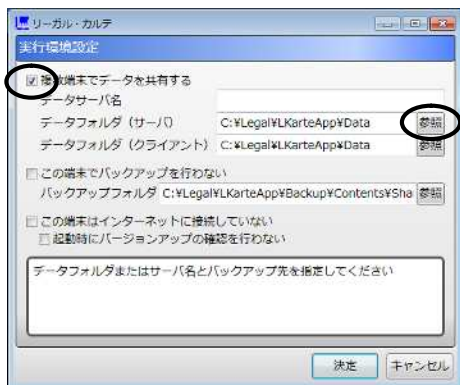
- ① インストールしたい端末 PC へインストールファイルをダウンロードし、前記「第2章 第2 (1) インストール手順」(2 ページ〜)と同様の手順でインストールを行ってください。
- ② アイコンをダブルクリックしてください。



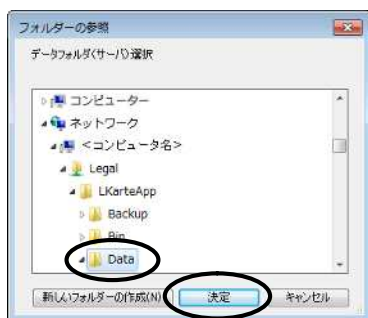
- ③ 新着情報がある場合は、新着情報の確認画面が表示されます。新着情報を確認し、[続行]をクリックしてください。



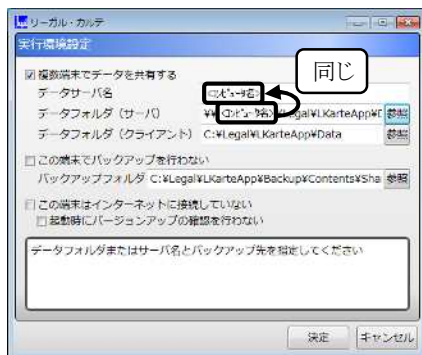
- ④ システムデータフォルダを設定する画面で、「複数端末でデータを共有する」にチェックを入れ、「データフォルダ(サーバ)」の[参照]をクリックしてください。



- ⑤ 「データフォルダ(サーバ)」に、(1)で共有設定した1台目 PC のデータフォルダ「¥<コンピュータ名>¥Legal¥LKarteApp¥Data」フォルダを指定し、[決定]をクリックしてください。

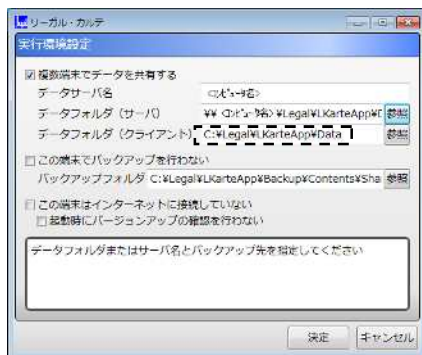


⑥「データサーバ名」に、1 台目 PC のコンピュータ名を入力してください。



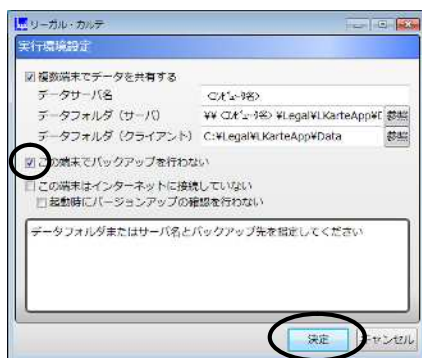
「データサーバ名」欄に入力するコンピュータ名は前ページ⑤の画面のコンピュータ名と同じです。

「データフォルダ (クライアント)」は、通常は変更する必要はありません。



※お客様で変更された場合、OS などの環境によっては、システム動作や今後のバージョンアップなどが正常にできなくなる場合もございますのでご注意ください。

⑦1 台目のPCでバックアップを行う場合(※)は、2 台目以降のPCでは「この端末でバックアップを行わない」にチェックを入れ、[決定]をクリックしてください。



※バックアップを行う端末PCは、「リーガル・カルテ」をよく利用する端末PCで行ってください。

以上で 2 台目のインストール作業は終了です。

※2 台目以降のインストール時には、ライセンスチケット設定の作業は必要ありません。

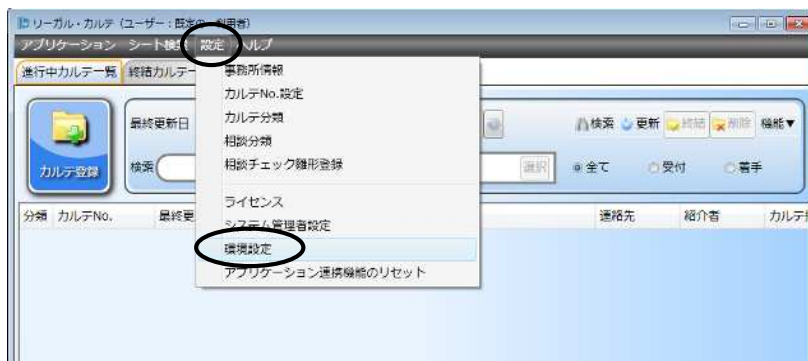
3 台以上で「リーガル・カルテ」を使用する場合は(2)と同様の作業を他の端末でも行ってください。

第4章 バックアップの再設定

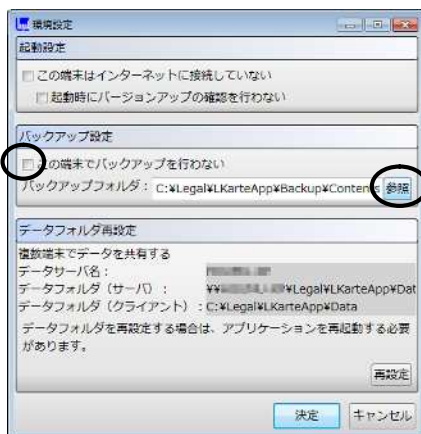
はじめに設定していたバックアップフォルダを変更する場合や、バックアップをとる端末 PC を変更する場合は、次のように設定してください。

(1) バックアップをとる端末 PC の変更

① 上部メニュー[設定]—[環境設定]をクリックしてください。

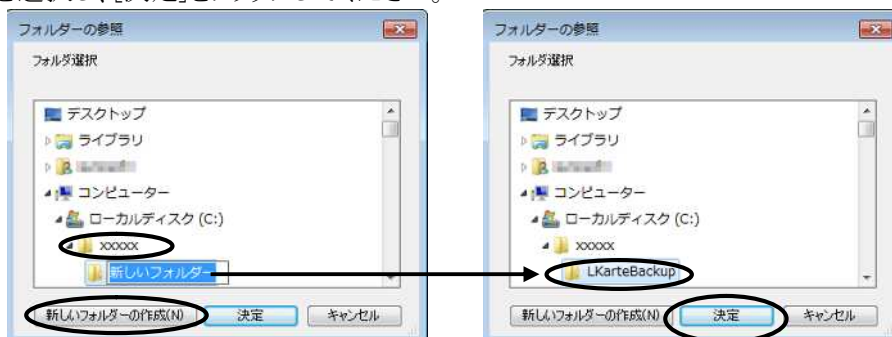


② バックアップ設定の「この端末でバックアップを行わない」のチェックを外し、「参照」をクリックしてください。



③ バックアップ先にしたい場所(フォルダ)を選択し、「新しいフォルダーの作成」をクリックしてください。

「新しいフォルダー」ができますので、名前を変更後(例:LKarteBackup)、当該フォルダを選択し、「決定」をクリックしてください。

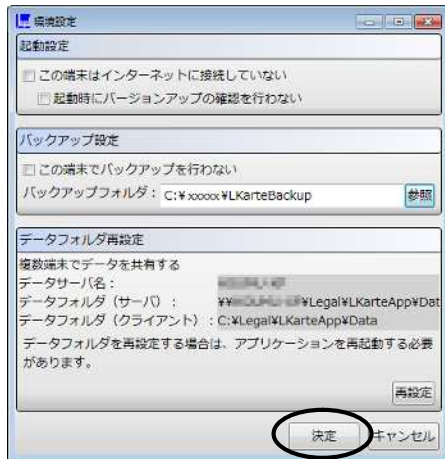


★注意★

選択したフォルダ内に、ファイルやフォルダが保存されている場合は、バックアップフォルダとして選択することはできません。

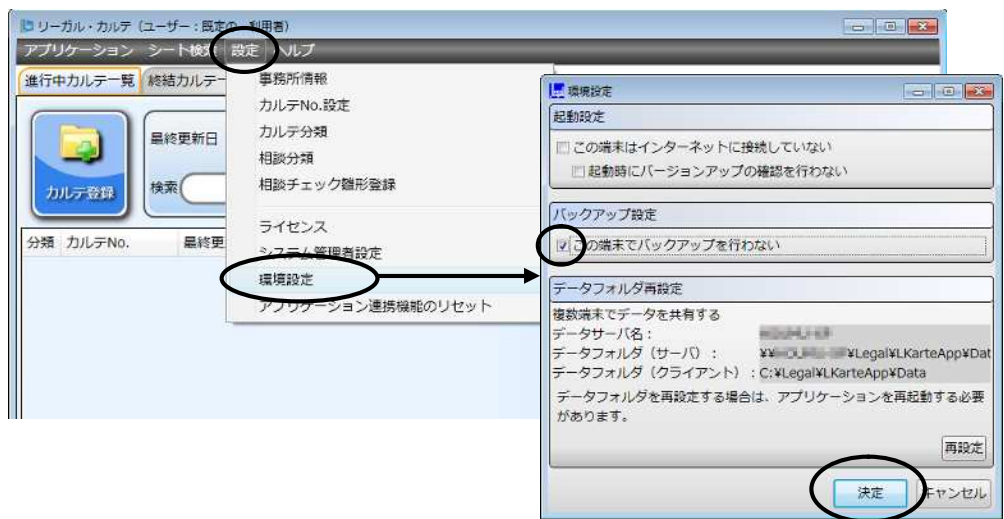
CD や DVD などの媒体に記録する場合は、一旦ローカルのハードディスクなどにバックアップをとり、作成されたフォルダを各媒体に記録してください。

④[決定]をクリックしてください。バックアップ設定が登録されます。



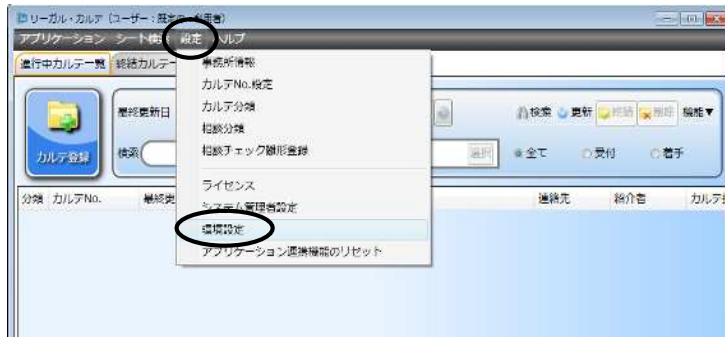
バックアップをとらなくなった端末 PC では、次の手順でバックアップをとらないように設定してください。

上部メニューの[設定]—[環境設定]をクリックし、バックアップ設定の「この端末でバックアップを行わない」にチェックを入れ、[決定]をクリックしてください。

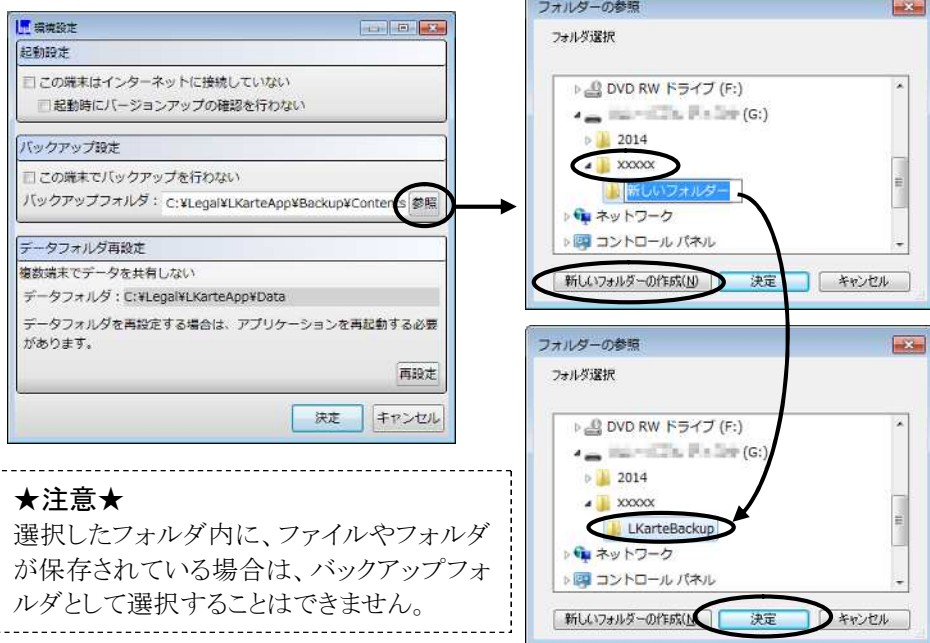


(2) バックアップフォルダの変更

①リーガル・カルテを起動し、上部メニューの[設定]―[環境設定]をクリックしてください。



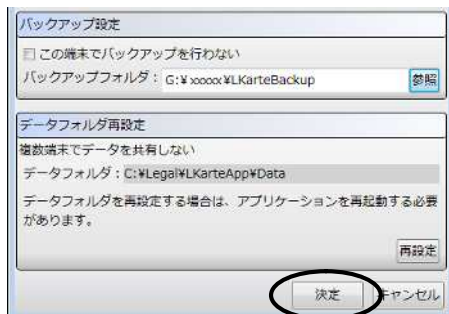
②バックアップ設定の[参照]をクリックし、フォルダの選択画面でバックアップを保存したい場所(フォルダ)を選択し、[新しいフォルダーの作成]をクリックしてください。
「新しいフォルダー」ができますので、名前を変更後(例:LKarteBackup)、当該フォルダを選択して[決定]をクリックしてください。



★注意★

選択したフォルダ内に、ファイルやフォルダが保存されている場合は、バックアップフォルダとして選択することはできません。

③決定をクリックしてください。バックアップフォルダが変更されます。



「リーガル・カルテ」 導入・バックアップガイド

2014年2月21日版

発行 © 株式会社リーガル

〒791-2112

愛媛県伊予郡砥部町重光248番地3

ユーザーサポート係

月～金曜（祝祭日及び休業日を除く）

午前 10:00～12:00

午後 1:00～ 5:00

TEL 089-957-0461

FAX 089-957-0471

- * Windows は米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標です。
- * リーガルは、株式会社リーガルの登録商標です。
- * その他記載されている会社名・製品名は、各社の登録商標または商標です。
- * 落丁・乱丁はお取り替えいたします。